安 全 報 告 書

２０２５年度版

２０２６年９月

宇都宮ライトレール株式会社
Utsunomiya Light Rail Co.,Ltd

安　全　報　告　書　　もくじ

１．ごあいさつ（社長メッセージ）　……２

２．当社の安全方針と安全重点施策　……３

(1)　安全方針
(2)　安全重点施策

３．安全管理体制（宇都宮ライトレール、宇都宮市、芳賀町）……４

(1)　安全管理体制
(2)　各種会議の実施
(3)　運輸安全マネジメント制度への対応

４．輸送の安全を確保するための研修等の実施　……６

(1)　事故を想定した訓練
(2)　脱線復旧訓練
(3)　救援連結訓練
(4)　技術関係係員集合教育
(5)　運転士の適性検査および集合教育
(6)　年末年始の輸送等に関する安全総点検

５．軌道事故や災害等の発生状況　……９

６．お客さまへのお願い（輸送の安全確保のための取組み）……11

(1)　交通安全運動における街頭での啓蒙活動
(2)　エスカレーター利用の安全啓発
(3)　街頭での安全および利用マナー啓発
(4)　線路内には立ち入らないでください
(5)　ホームでは黄色い線の内側でお待ちください

７．安全報告書へのご意見　……12

※表紙の写真：送電設備に障害が発生した想定で、作業車を使用した復旧作業訓練の様子

１．ごあいさつ

日頃より宇都宮ライトレール（以下、ライトライン）をご利用いただきまして、誠にありがとうございます。２０２３年８月２６日の開業以来大変多くのお客さまのご利用をいただき、皆様のご愛顧により開業３周年を目前にした２０２６年７月８日に、ご利用のお客さまがのべ１，５００万人を突破いたしました。これは当初の想定より約７か月早く達成したものであり、ご利用いただいたお客さまに改めて厚く御礼申し上げます。

ライトラインは、宇都宮市が推進する未来に向けた持続可能な街づくり「ネットワーク型コンパクトシティー（ＮＣＣ）」構想の基軸となる交通機関と位置付けられ、鉄道の持つ大量輸送・定時性といった特性と、ＮＣＣ構想に適合した適切な輸送力の観点から計画・整備されました。そして将来にわたり安定した運営体制とするため、車両や軌道施設の整備・保有を宇都宮市ならびに芳賀町が担い、運行サービスの提供と施設の維持管理を当社が担う、公設型上下分離方式を採用しております。

開業３年目となる２０２５年度は、当社の経営理念「安全を第一に、お客さまへ快適で便利なサービスを提供し、地域に愛され、信頼される企業を目指します」のもと、安全・安定運行の徹底のため引き続き各種訓練や乗務員の養成・教育に取り組むとともに、宇都宮市および芳賀町との連携による施設の保全・管理の徹底、地域の関係機関と協働した安全啓発活動に取り組んでまいりました。

お客さまサービスの面では、「まちが生きるをつくる。」をコーポレートスローガンに掲げ、地域とともに歩むライトラインとしての意識を持ち、高い定時性と安定運行の確保に努めるとともにダイヤ改正によるラッシュ時間帯の利便性向上を図り、沿線での大型イベント時には臨時便の運行により輸送力の確保を行いました。また、一日乗車券は沿線ホテル等のご協力による販売箇所の追加のほか、交通系ＩＣカードによるバスとの共通一日乗車券「オフピー９パス」の販売を開始しました。さらに、貸切電車の運行や沿線イベントへの参加のほか、オリジナルグッズのさらなる拡充を積極的に行うなど、各種サービスの拡大に努めました。

この安全報告書は、鉄道事業法第１９条の４の規定に基づき、昨年度の当社の安全に関する各取り組みをお伝えするものです。今後もさらなる安全体制の充実に努めてまいりますので、皆様からのご意見・ご感想をお聞かせくださいますようお願い申し上げます。

２０２６年９月

宇都宮ライトレール株式会社　代表取締役社長　酒井 典久

２．当社の安全方針と安全重点施策

当社では，２０１８年１月に定めた宇都宮ライトレール株式会社安全管理規程（以下、「安全管理規程」という）に軌道事業の「安全方針」を掲げるとともに、この方針に基づいた２０２５年度の「安全重点施策」を次のとおり定め、職場に掲示するとともに、職員一人ひとりがこれを十分に理解し、輸送の安全に向けて一丸となって取り組みました。

（１）安全方針

1. 安全の確保は輸送の生命である。
2. 規程の遵守は安全の基礎である。
3. 執務の厳正は安全の要件である。
4. 事故・災害等が発生したときは、人命救助を最優先に行動し、速やかに安全適切な処置をとる。
5. 情報は漏れなく迅速、正確に伝え、透明性を確保する。
6. 常に問題意識を持ち、必要な変革に果敢に挑戦する。

（２）２０２５年度安全重点施策

1. 輸送の安全確保が当社の経営の根幹にあることを、社員一同が認識し
(1) 法令順守が安全運行への第一歩であることを再認識する
(2) ヒヤリハットや軽微な事故を分析し、再発防止を徹底する
(3) 施設・車両の日常点検で、不具合箇所の見落としによる事故防止を図る

2. 混雑の緩和に向けた運行情報の発信に積極的に取り組むとともに、沿線需要の変化に対応したダイヤ改正や臨時便運航など、利用者が安全・快適に利用できるよう努める。そのために、これまで以上に利用案内に取り組み、セルフ乗車方式のメリットを向上させるとともに、適正利用の促進を図る。

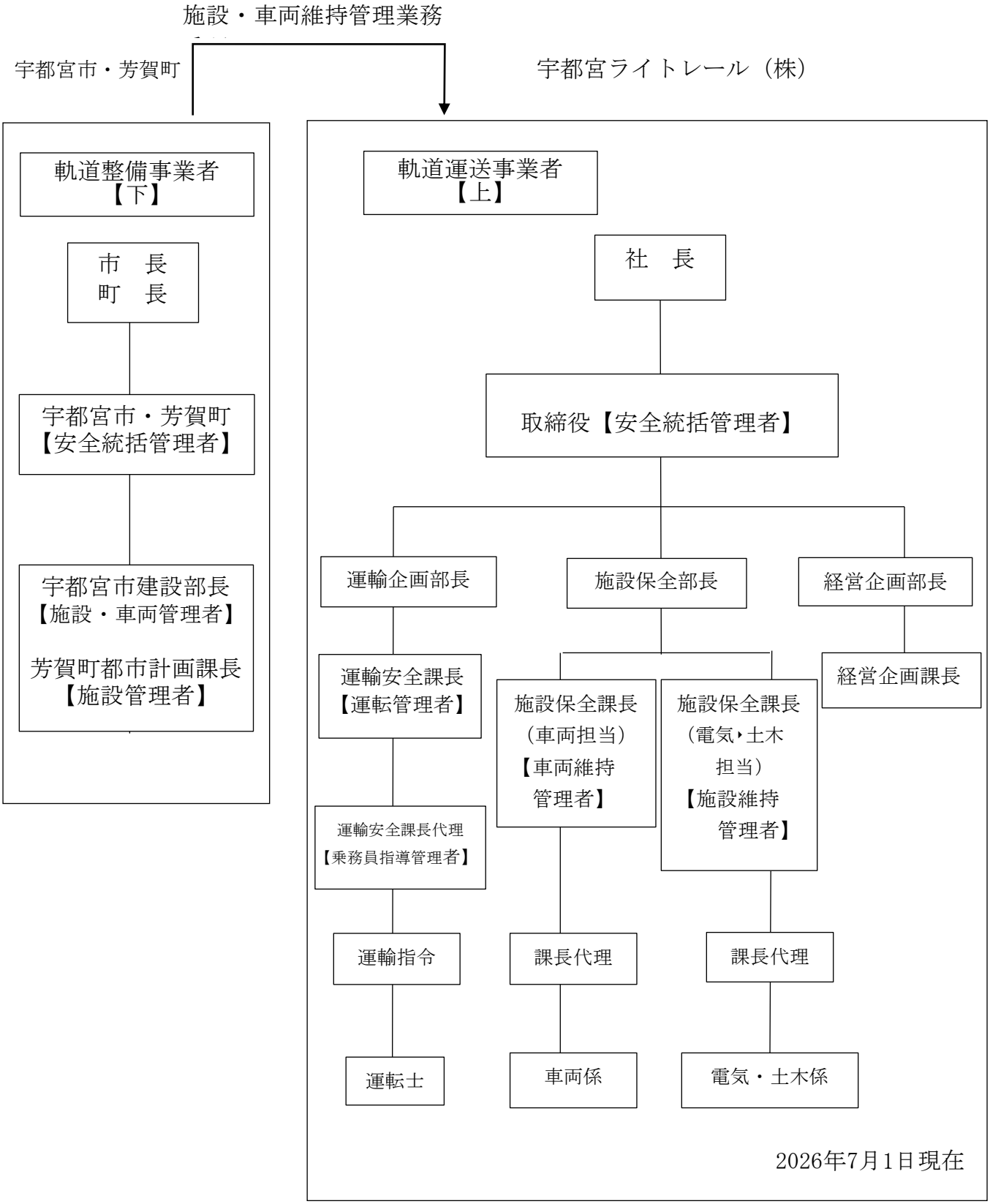
3. 消防や警察と連携した事故発生想定訓練を継続して実施するとともに、トラブル発生時の早期の運行復旧のため、基地内施設や運搬機材を活用して、実態に則した訓練を行う。

4. 西側延伸計画の具体化にあわせ、これまで以上に施設管理者との密接な協力体制のもとに、安全電多くの需要を獲得できるような施設の提案や運行計画など、社内外における運営体制の強化に努める。

5. 新たな人事制度のもと、社員各自が置かれた立場および求められる役割をよく認識し、安全最優先を大前提として日々の業務に精励する。

３．安全管理体制　（宇都宮ライトレール（株）　宇都宮市　芳賀町 ）

（１）安全管理体制



（２）各種会議の実施

社長・常務・管理職が出席し、業務日程や各職場での取組みや課題等の共有を目的とする「週間ミーティング」のほか、運輸安全マネジメント体制強化のため「安全推進会議」も毎週開催し、ハード・ソフトの両面において安全体制の確認を図っております。

また、施設所有者である宇都宮市・芳賀町との連携を目的に、施設に関わる内容について「安全管理部会」、当社の活動状況や沿線での各種情報について「経営管理部会」を定期的開催し、諸施設の検査や修繕の現状、お客様の利用状況等について共有を図っております。

（３）運輸安全マネジメント制度への対応

安全管理体制の意義を理解し、その維持・改善を図るため、当社の管理職・宇都宮市・芳賀町の職員も参加した運輸安全マネジメント制度の研修会を実施しました。

【運輸安全マネジメント制度研修会の様子】

また、当社の安全マネジメント有効性を確認するため、経営企画部内の内部監査員により安全に関する社内内部監査を実施しました。

【社内内部監査 経営トップへのインタビュー】

【社内内部監査 安全統括管理者へのインタビュー】

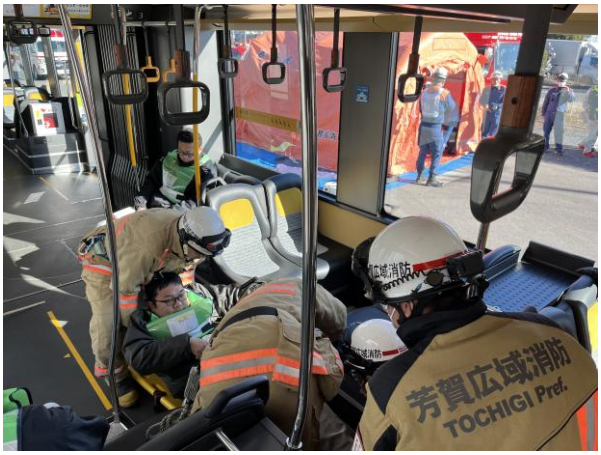
このほか２０２５年９月に開催された、国土交通省による「安全管理体制に係る内部監査セミナー」を当社幹部社員が受講し、運輸安全マネジメントに関する知識と運営スキルの習得に努めました。

４．輸送の安全を確保するための研修等の実施

（１）事故を想定した訓練

実施日：２０２５年１２月１６日
場　所：車両基地内
参加者：芳賀地区広域消防本部・宇都宮市消防局・宇都宮ライトレール㈱・芳賀町役場・宇都宮市役所
訓練項目：自動車がライトライン車両と接触した事故でドライバーと乗客がケガをした想定
① 事故発生時の関係者間の情報連携
② 救急隊による負傷者の救助とトリアージ

【事故現場での救急活動に着手】



【車内の負傷者の救出活動】

（２）脱線復旧訓練

実施日：２０２５年７月２３日
場　所：車両基地内
参加者：車両関係社員全員
訓練項目：脱線復旧作業時に使用する装置の取扱い方を学ぶとともに、実際に車両に装着して使用し、作業手順を確認しました。使用機会の少ない装置のため、今後も定期的に訓練し、事故対応能力の向上に努めます。

【装置を車両床下に取りつけ】

【装置を操作し車体を持ち上げ】

（３）救援連結訓練
実施日：２０２５年８月２７日
場　所：車両基地内
参加者：車両関係社員全員
訓練項目：走行不能となった車両を救援するなどの異常時に、車両どうしを連結させる手順を訓練しました。普段は実施することのない作業のため、今後も定期的に訓練し、事故対応能力の向上に努めます。

【連結棒の引き出し】

【双方の車両の連結棒を締結】

（４）技術関係係員集合教育
実施日：２０２５年４月１４日（電気）、３０日（土木）
場　所：本社会議室
参加者：技術関係社員（電気・土木）全員
教育項目：関係規程類の解釈、安全確保や事故防止に関する知識等を学び、理解度を考査しました。今後も定期的に教育し、安全な作業に関する知識・技能の維持・向上に努めます。

【電気関係社員の考査】

【土木関係社員の考査】

（５）運転士の適性検査および集合教育

実施日：２０２５年８月　計４回

参加者：運輸指令および運転士全員

場　所：本社会議室

教育項目：法令により定められている３年ごとの運転関係社員の適性検査に続き、集合教育として自社および他社における事故事例を取り上げ、原因と対策について学ぶとともに、関係する規則について再確認しました。

【集合教育（事故事例学習）の様子】

（６）年末年始の輸送等に関する安全総点検

期　間：２０２５年１２月１０日～２０２６年１月１０日

対　象：全社員

内　容：年末年始の輸送繁忙期に行われる安全総点検の期間中に、経営トップの訓示や安全統括管理者の点呼立会い、関係施設の巡視・安全確認を実施しました。

【経営トップからの訓示】

５．軌道事故や災害等の発生状況

（１）運転事故

（軌道事故等報告規則に定める「車両衝突事故」「車両脱線事故」「車両火災事故」「道路障害事故」「人身障害事故」「物損事故」をいいます。）

○　運転事故に該当するものはありませんでした。

（２）災害（地震や暴風雨，豪雪などをいいます。）

○ 災害等の発生はありませんでした。

（３）輸送障害（運転事故以外で３０分以上の遅延または運休のあった場合をいいます。）

○　軌道敷内での自動車との接触事故による輸送障害の発生状況

〈1〉日時：２０２５年４月１９日　午前１０時５１分頃
場所：宇都宮駅東口～東宿郷　交差点（上り線）

〈2〉日時：２０２５年９月５日　午後６時１７分頃
場所：宇都宮駅東口～東宿郷　交差点（下り線）

〈3〉日時：２０２５年１０月１０日　午後５時０１分頃
場所：宇都宮駅東口～東宿郷　交差点（上り線）

〈4〉日時：２０２６年１月８日　午前８時４３分頃
場所：ゆいの杜中央～ゆいの杜東　歩行者専用横断歩道（下り線）（自動車が誤進入）

※上記はいずれも自動車側の交通違反が原因の事故でした。

○　部外要因による輸送障害の発生の状況

〈1〉日時：２０２５年１０月３０日　午前８時３４分頃
場所：清陵高校前～清原地区市民センター前（下り線）
※沿線企業による線路わきの除草作業により小石が飛散し、付近を走行中の車両の窓ガラスを破損、一時運転を見合わせたもの。

（４）インシデント（事故の兆候）

インシデントはありませんでした。

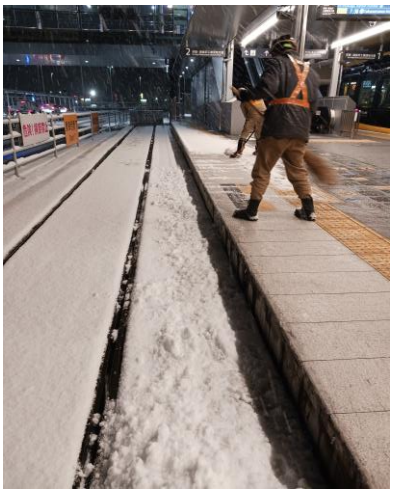
～線路内での保守作業に関する安全確保について（東武鉄道の事故を受けて）～

２０２６年８月２０日、東武鉄道日光線新鹿沼駅構内において、線路内での作業係員が進入してきた列車に接触し、４名が亡くなる事故が発生しました。
当社でも、列車運行時間帯における線路内立ち入りを伴う保守作業を実施しておりますので、この重大な事故を教訓として事故内容を当社内で共有するとともに、線路内作業を行う関係事業者等に対しては改めて安全確保の意識確認と作業手順の再徹底を図っております。
また、運転士においても線路内作業箇所を通過するときは、作業員の不測の動きを想定して直ちにブレーキを扱える態勢をとり、異常を感じた際は躊躇なく列車を停止させるよう、周知をいたしました。

《ご参考》降雪時の対応について

２０２６年２月７日夕方からの大雪により約１５㎝の積雪を観測しましたが、架線の凍結防止のための臨時列車を終夜運行し、また各施設の除雪・点検を終夜にて実施した結果、翌日は平常運行しております。

【積雪の状況】



【ホーム除雪作業の様子】

【車両屋根上の除雪の様子】

６．お客様へのお願い（輸送の安全確保のための取組み）

（１）交通安全運動における街頭での啓蒙活動

春および秋の交通安全運動期間に、関係機関と協力して自動車や歩行者に直接交通安全を呼びかけております。

交通ルールや車内マナーを守って、安全にご乗車いただくよう、お願いいたします。

【街頭での呼びかけの様子】

（２）エスカレーター利用の安全啓発

宇都宮市・ＪＲ東日本などの関係機関と協力して、エスカレーターの安全な利用をお願いしております。キャンペーン期間中は宇都宮駅東口停留場のエスカレーターに社員が立ち、ご利用のお客様に「利用の際は歩かず立ち止まって」「混雑時には２列に並んで利用しましょう」と呼びかけております。安全なご利用にご協力をお願いいたします。

【宇都宮駅東口での呼びかけの様子】

（３）街頭での安全および利用マナー啓発

警察等で実施する交通安全や利用のマナー、さらに痴漢等の迷惑行為の撲滅を推進するための啓蒙活動に参加し、停留場付近の街頭での啓発にも努めております。

安心・快適な車内環境の実現のため、ご協力をお願いいたします。

【街頭での活動の様子】

（４）線路内には立ち入らないでください。

ホームから線路に降りたり、線路内を歩行することは怪我や事故の原因となり大変危険ですので、おやめください。

【線路内立ち入り禁止の看板】

（５）ホームでは黄色い線の内側でお待ちください。

列車との接触事故防止のため、ホームでは足元の黄色い線（点字ブロック）の内側へ下がって電車をお待ちください。

【ホームの点字ブロック】

７．安全報告書へのご意見

「安全報告書　２０２５年度版」へのご意見・ご感想やご要望などにつきましては、下記によりお伺いしております。

宇都宮ライトレール（株）ホームページ
https://www.miyarail.co.jp/

宇都宮ライトレール（株）
編集／運輸企画部　運輸安全課
２０２６年９月